

平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	ふるさと再発見! 「ふるさとウォッチングマップ・ネット版作成」 事業
事業主体 (連絡先)	安曇野ふるさとづくり応援団 安曇野市穂高柏原 1132-2
事業区分	(5) 環境保全・景観形成に関する事業 (6) ア特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	904,716 円 (うち支援金: 675,000 円)

事業内容

第1回～第10回の「ふるさとウォッチングマップ 第1集&第2集」の続編として第11回～第20回の資料をまとめ、「ふるさとウォッチングマップ・ネット版」を作成。公式サイトにて過去20回分のマップを活動内容と共に公開。

サイト上にネット予約システムを構築し、「ふるさとさんぽ2014秋」よりネットでの申込受付を開始。



事業効果

公式サイトには公開1ヶ月で1840のページビューがあり、ページ閲覧数の多さと滞在時間が長さに効果が表れている。

また、ネット予約が可能となったふるさとさんぽ2014秋に計54名の参加があり、今後サイトの認知度向上によりアクセスアップと参加者増が期待できる。

(ふるさとさんぽ2014秋実績)

- 11/3 穂高新屋地区 12名
- 11/8 穂高保高宿地区 17名
- 11/9 豊科成相新田地区 13名
- 11/22 三郷一日市場地区 12名 計54名

【目標・ねらい】

- 地域景観の育成
- 観光振興による地域活性化

今後の取り組み

※2 自己評価 (事業効果) 【 A 】

国営アルプスあづみの公園との連携によるポータルサイトの構築やインフォメーションセンターの設置、さとやま楽校案内人の教室の開講等により、「ふるさとウォッチングマップ」を地域ツールとして積極的に活用し、地域の景観育成活動や着地型の新しい観光振興へとつなげていく。

※1 自己評価 (事業実施率) 欄は、「A」90%以上、「B」70～89%、「C」50～69%、「D」49%以下で示すこと。

※2 自己評価 (事業効果) 欄は、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある